

## 第14回アーカイブ研究会

講師.. 木村友紀

## ものが要請するとき加速する

《Double Sided Matter (column)》2013



作品が成立するとき、様々なフラグメントが一気に瞬時に結晶する。  
そこには驚きとも言えるような、客観的な感覚がある。その始まりのところの話。  
具体的には2つの作品、桂離宮の写真を題材にした《KATSURA》(2012)と、  
ミラノのレジデンスで滞在制作した《AN EXTRA TRANSPARENT HISTORY》(2013)を軸に、  
それぞれの素材からどの様にして主題やフォームを起ち上げたか、作品の制作過程の中で、  
写真について、作品の矛盾、引用、また時間や物質の捉え方など、自身の試みとして触れていく。

一九七一年京都生まれ。一九九六年京都市立芸術大学にて修士課程修了。現在ベルリンを拠点に活動。  
写真を主題に空間と時間、または次元をテーマにしたインスタレーション形式の作品を発表している。主な個展  
として「無題」IZU PHOTO MUSEUM (静岡、二〇一〇年)、「POSTERIORITY」大和プレスビューイングルー  
ム(広島、二〇〇九年)。また、主なグループ展に「OCEAN OF IMAGES, NEW PHOTOGRAPHY 2015」ニュー  
ヨーク近代美術館(二〇一五年)、第30回サンパウロ・ビエンナーレ(二〇一二年)、「風穴もつひてこのコンセ  
プチュアリスム、アジアから」国立国際美術館(大阪、二〇一二年)、等に参加。

日時：2016年10月27日(木) 17:30～19:00

会場：京都市立芸術大学ギャラリー @KCUA ギャラリー A

主催：京都市立芸術大学芸術資源研究センター

参加無料(事前申込不要)

問い合わせ先：芸術資源研究センター事務局 TEL：075-334-2217 Mail：arc@kcua.ac.jp http://www.kcua.ac.jp/arc/